

嘉川自治連合会（嘉川地域づくり協議会）

平成29年度事業計画方針

1 嘉川地区発展のための理念

人、まち、自然が輝くこの地において、安心・安全に暮らせ、活力のある「嘉川のまちづくり」の推進を目指す

- (1) あいさつを通じ、心が通い合うまち
- (2) 人が集まる活気あるまち
- (3) 安心・安全に暮らせるまち
- (4) 地域の文化や風土を大切にするまち
- (5) 地区民が協働して地域活動に励むまち
- (6) 情報を発信するまち

2 嘉川地区の課題

- (1) 安心、安全の確保と地域一体の活動推進
- (2) 地域の特性を生かした発展計画づくり
- (3) あいさつ運動の推進
- (4) 少子、高齢化への対応
- (5) 地域福祉活動の推進
- (6) 情報の発信力強化

3 平成29年度の重点推進施策

- (1) 自然災害に備えた防災訓練の実施と防災組織づくりの推進
- (2) 防犯活動と交通安全の推進
- (3) 地域個性創出活動の推進
- (4) 情報発信事業の推進
- (5) あいさつ運動の推進
- (6) 遺跡・史跡の維持管理と研修活用
- (7) 地域要望事項と継続事業の推進
- (8) 清掃、美化活動の推進
- (9) 少子、高齢化への対応とその事業の推進
- (10) 健康づくり、体力づくりの推進
- (11) 小学校、中学校との連携による事業の推進

実行委員会方式の事業予定

- (1) 嘉川地区体育祭 4月23日（日）
- (2) 嘉川地区文化祭 11月03日（金）

平成 29 年度自治部会事業計画

1 地域防災力の充実、強化

- (1) 防災講習会の開催による地域住民や防災指導者の防災意識の向上
- (2) 小学校、中学校と連携して、防災図上訓練や防災学習を実施する
- (3) 自主防災組織への助成や防災資機材等の整備
- (4) 自治会や単位自主防災組織等と協力、連携して防災活動をすすめるために、「嘉川地域防災組織」の設置について検討する。

2 児童・生徒の登下校時 安全確保対策

- (1) 通学路の安全点検や危険個所の除去等による安全確保
- (2) 防犯灯の設置や点検整備、危険個所のカーブミラー設置などによる安全対策の実施
- (3) 見守り活動参加者の確保等推進
 - ・自治会等各種団体への参加要請
 - ・見守り用ジャンパー、帽子の着用による共同意識の高揚、違反等への抑制効果向上

3 高齢者等交通事故防止の向上

高齢者等の死亡事故等が増大しているため、高齢者等を対象にした交通防犯講習会を開催する。

4 にこにこ、ワイワイ広場等の整備

- (1) 禅定寺山登山コースの維持、管理と利用の促進
- (2) 荒廃した山林、休耕田を利用した里山住民と地域住民との交流広場や子供広場の整備
- (3) 集会所や側道等の空き地を利用した簡易休憩施設、植樹、花壇等の整備

5 地域産品の創出と交流の促進

- (1) 地域内産品を使用して地域特性のある料理等を創作し、講習会等の開催により産品の消費、普及を図る。
- (2) 地域内で生産された酒米を使用して、オリジナルの酒を造り、イベントを通じて酒米生産の継続、オリジナル酒の流通、消費の拡大を図る。
- (3) 田植えや稲刈り等の自然体験や物産施設の見学などのイベントを開催して、人の交流を促進し、地域産品への関心を高めていく。
- (5) 地域内や地域外とも連携した交流イベントの開催、また、参加により地域内特産品を出品し、観光遺産も併せて紹介する。

6 嘉川自治連ホームページの管理、運営

地域住民や自治連等地域コミュニティ間の緊密な情報伝達、共有化による地域づくりの効率化

平成29年度「社会部会」事業計画

1. あいさつ運動の推進

嘉川を「あいさつ運動推進地域」とし、子どもや大人も、自ら進んであいさつする習慣を地域のすみずみまで浸透させる。また川西4校の「川西地区、あいさつ・こだまプロジェクト」や、地域各団体と連携し活動の推進に取り組む。

2. 花いっぱい運動の推進

嘉川地域が花に彩られたまちづくりを目指すため、各自治会や子ども会育成協議会等と連携して「花いっぱい運動」に取り組む。

3. 新旧文化財の伝承と郷土学習の推進

(1) 古くは賀宝の郷といわれ、山陽道の市として栄えた嘉川に散在する、遺跡・史跡を伝承し後世に語り継いで行く。また、平成6年発行の郷土史、ふるさと嘉川や、平成27年発行「ふるさと嘉川の遺跡・史跡」の小冊子と「ルートマップ」などを活用した郷土の歴史探訪を支援する。

(2) 古記録・古行事・古写真等の把握と整理・保存

これまでに収集した古記録等を整理・保存し文化祭等で展示する。

また、これからの嘉川における出来事や行事なども整理し記録保存する。

(3) 嘉川地域交流センター内「ふるさと嘉川学習コーナー」の利用促進

嘉川の歴史や遺跡・史跡等に関連した書籍・資料などを一カ所に集め、地域住民の方々が、自由に閲覧・利用ができるようにしている。この利用促進を図る。

(4) 山口市文化財保護課による平成29年度から3ヶ年計画で実施する「山口市歴史文化基本構想策定事業」に協力し、嘉川の文化財の把握に努める。

4. 文化祭における「嘉川総踊り」の支援事業

文化祭における「嘉川総踊り」を通じ、嘉川に伝わる「白河踊り」の継承や、「嘉川ふるさと音頭」の普及を図る。

5. 「嘉川地域づくり協議会」編集・発行による広報事業

「嘉川地域づくり協議会だより」を年2回発行し、活動状況等を紹介する。

平成29年度健康福祉部会事業計画

みんなで支えあう健康と福祉のまちづくり

- 1 健康や生涯スポーツへの支援
 - (1) 健康に関する研修会や健康教室の開催（嘉川元気アップチャレンジ）
 - (2) 健康、体力づくりの活動支援
（ラジオ体操・ウォーキング・ニュースポーツ・地域スポーツ行事）
- 2 地域住民の交流や憩いの場づくりの推進・支援
 - (1) いきいきサロンの充実と拡充
 - (2) 地域住民のつながりを深め、交流・憩いの場となる集いとあわせて自治会単位で健康相談を実施する。（3地区）
- 3 高齢者が安心して生活できる地域づくり
 - (1) 高齢者が生きがいをもって生活できる憩いの場と活動への支援
 - (2) 見守りグループ活動（研修・体験講座）
 - (3) 高齢者世帯への配慮と通院・買物支援制度の徹底
- 4 子育て支援
 - (1) 放課後児童クラブの充実
 - (2) いのちの学習「川西ちびっ子大集合」開催の支援
 - (3) 地域型つどいの広場、嘉川子ども館「しゅっぱっぽ」への支援
- 5 福祉に関するボランティア活動の推進・研修への支援
 - (1) 地域型ボランティア団体への活動支援
 - (2) 災害ボランティア団体への支援と援助
 - (3) 「嘉川地区福祉ボランティア団体」紹介の冊子づくり
- 6 子どもと高齢者の世代間交流事業（コミュニティスクールと連携して、昔のようすや遊びをとおしてのふれあい活動）への支援と援助

平成 29 年度 事業計画

建設振興部会

◎ 自治会の要望事項を推進する。

- 1 地域要望事項の建設を推進する。
 - (1) 市道、道路改良事業（下表のとおり）
 - (2) 法定外公共物等整備事業
- 2 県管理河川について、今津川・幸の江川等の河川浚渫を必要に応じて要望する。
- 3 災害等突発的要望事項を推進する。

（下表）

番号	市道名	改良事項		整備理由	地元調整	備考
		種別	数量			
1 ①	唐樋原条西線	拡幅改良	L=350 m	圃場整備関連	調整済	工事に着手
1 ②	唐樋原条西線	拡幅改良	L= 95 m	圃場整備関連	調整済	工事に着手
1 ③	唐樋原条西線	拡幅改良	L=320 m	圃場整備関連	調整済	工事に着手
2	免地東本郷線	拡幅改良	L=450m	幅員狭小で離合困難	調整済	工事に着手
3	上嘉川下高根線	交差点改良	L=40 m	左折の改良 幅員狭小で見通しも悪い	調整済	測量設計
4	上中野大原線	待避所設置	L= 20m	交通量が多い 幅員狭小で離合困難	調整済	継続
5	岡線 上嘉川下高根線	拡幅改良	L=45 m	幅員狭小で見通しも悪い	調整済	継続
6	唐樋寄江線	待避所設置	L= 30m	幅員狭小で離合困難 路肩崩壊	調整済	継続
7	上嘉川高根線 岡屋深溝東線	拡幅改良	L= 280 m	通学路 歩行者の安全確保	調整済	継続
8	赤坂2号線	拡幅改良	L=80 m	幅員狭小で離合困難	調整済	継続
9	福岡中田畑線	交差点改良	L= 20m	左折の改良 通行量等から部分拡幅	調整中	継続
10	中市福岡線	交差点改良	L= 20m	右折の改良 通行量等から部分拡幅	調整中	継続
11	赤坂干見折線	拡幅改良	L=55 m	路肩破損	調整中	継続
12	免地線	拡幅改良	L=10 m	幅員狭小で離合困難 踏切が2カ所	調整中	継続

（注）

- (1) 道路改良事業の用地は無償提供でお願いいたします。
- (2) 道路改良工事に伴う土地の寄付については、地権者の同意書を添付する。
- (3) 道路改良工事の関係者の同意書を添付する。

平成29年度 生活環境部事業計画

1 道路・河川の清掃活動、地域環境美化活動の推進

地域をあげて、清掃活動に取り組み「美しいまち嘉川」を目標に、一斉清掃日「嘉川清掃の日」（11月最終日曜日）として、国道2号側道や今坂駐車場の清掃を実施する。

また、環境問題を考える機会として、環境学習研修会を実施する。

ア 嘉川清掃の日 11月26日（日）

清掃箇所：大原インター、岡屋インター付近

今坂駐車場周辺

参加者 各自治会、ボランティアサークル「きずな」、スポーツ少年団

小学生など 300名を目標

イ 環境学習研修会 10月頃

研修先：周南市（予定）

2 若者が集える場づくり

地域住民が集い、交流できる場（イベント）を創出することにより、特に子どもや高齢者がいきいきと活躍できる場づくりを進めます。

子どもみこしの実施 9月中旬

地域住民と小中学生とその保護者 約200名